

坐来大分から大分県の「食」をご紹介します

■6月メニューの一例



【季 鉢】

九重 椎茸最中

日田 李

【使用している主な大分県産食材】

乾しいたけ(九重)、すもも(日田)、かぼす(県域)
いんげん、粕漬け白瓜(挾間)

■6月の主な使用食材と産地

産地名	商品名
姫島村	車えび
杵築市	きつき茶、レモン
日出町	卵
大分市	おおいた冠地どり、豆腐、関あじ 関いさぎ、びわ
由布市	有機野菜各種
臼杵市	粉末茶、スズキ、太刀魚
佐伯市	板ウニ、緋扇貝、からすみ
豊後大野市	豊のしゃも
日田市	鮎
宇佐市	鱧
豊後高田市	ポタンポウフウ
九重町	生しいたけ、乾しいたけ
県下各地	味ーねぎ、かぼす、おおいた豊後牛、米



■Pick Up 食材

【姫島車えび】

姫島は瀬戸内海西端の一離島で国東半島の北東に位置しており、総面積は6.78km²で中央に矢筈岳がそびえています。「ロマンと伝説の島」と呼ばれる姫島村はキツネ踊りが有名で、伝説を秘めた七不思議や景勝地も多いです。そんな姫島周辺には車えびの好漁場が広がり、近海を漁場として体長15cm以上もの大ぶりのもも獲れます。旬は7月～12月。天然のほかにも、姫島では高い技術を持った車えび養殖が盛んです。身がしまり、甘味のある車えびは、どんな食べ方をしてもとにかく食べ応えがあり、最高級魚の一つです。

■坐来大分でのイベント紹介

●大分県商工会主催の食品求評会開催

7月4日(火)に大分県商工会連合会主催の食品求評会が坐来大分にて開催されました。

この求評会には県内21社・24品の地域の特色を生かした加工食品が展示され、都内有名百貨店の食品バイヤー等9名から、味やパッケージデザイン、使い勝手などの評価を受けました。

この結果を参考に、出展各社で商品開発に関する課題把握や商品のブラッシュアップを行い、9月に開催されるグルメアンドダイニングスタイルショーや来年2月のスーパーマーケットトレードショーといった大規模な商談会に参加し、販路開拓・拡大につなげていくこととしています。



■お客さまの嬉しい一言

大分がこんなにも食材が豊富なことにとってもびっくりしました。最近友人が大分県に引越したのでぜひ遊びに行ってみたいと思いました。(60代夫婦)